

SQL*PLUS での SQL コマンドが実行される対象データベース (複数 SID インスタンスの Oracle DB サーバーにて)

S 操作対象のデータベースは、SQL*PLUS の接続で指定したグローバル・データベース名もしくは接続識別子で指令されているオラクルインスタンス DB となる

```
sqlplus /nolog (ログインせずに SQL*Plus を起動)
connect ユーザー名/パスワード@ホスト名:ポート番号/グローバル・データベース名
connect ユーザー名/パスワード@IPアドレス:ポート番号/グローバル・データベース名
connect ユーザー名/パスワード@接続識別子
```

※ 接続識別子を使用しない場合には、クライアント側の `sqlnet.ora` ファイルの記述を `NAMES.DIRECTORY_PATH=(EZCONNECT, TNSMAMES)` にする必要がある